

「県の石」選定記念講演会

石川のペグマタイトと

阿武隈高地の片麻岩



→ 黒雲母片麻岩
(石川町大字形見産)

日時:

平成28年10月2日(日)

14時開演

◎ 講師の紹介

たけたに ようじろう
竹谷 陽二郎 先生

- ・福島県立博物館専門員。専門は古生物学、特に中生代の放散虫。
- ・理学博士(東北大学大学院理学研究科(博士課程)地学専攻修了)
- ・(一社)日本地質学会「県の石」選定委員

◎ 講演会の内容

- ・「県の石」としての石川のペグマタイトおよび阿武隈高地の片麻岩の重要性について
- ・「県の石」が選定された経緯と今後の地域づくりへの活用について

会場：**石川町公民館 2階 ホール**

参加費：無料 / 事前申し込み：不要

主催：石川町教育委員会

お問い合わせ：

石川町立歴史民俗資料館

〒963-7845 福島県石川郡石川町字高田 200-2

TEL：0247-26-3768 / 0247-26-4992



↑石川町役場(新庁舎)のペグマタイト(巨晶花崗岩)
(石川町大字塩沢産・高さ約140cm)

交通アクセス



「県の石」とは？

日本地質学会は、地質への関心を高め、郷土の地質を愛する心を再認識することを目的に、今年5月に各都道府県に「県の石」を選定しました。岩石、鉱物、化石の3部門からなり、福島県では、鉱物部門に石川のペグマタイトが、岩石部門に阿武隈高地の片麻岩、化石部門にはフタバスズキリュウが、それぞれ選ばれました。